# 工学部のこれまでとこれから

東北学院史資料センター主催 2024年度公開シンポジウム

2023年４月の五橋キャンパス開学に伴い、多賀城キャンパスは1962年の工学部設置以来続いた61年の歴史に幕を閉じた。東北学院史資料センターでは今回「工学部のこれまでとこれから」と題し、工学部のこれまでの歴史と今後についての基調講演と、各学科卒業生代表による座談会の二部構成でシンポジウムを開催する。

## 2024 11/30 (土)

**時　間**　13:00～17:00（受付12:30～）

**場　所**　東北学院大学五橋キャンパス
講義棟４階 L401教室

入場無料
申込不要

駐車場がございませんので、ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。

### プログラム

基調講演

「多賀城キャンパスの60年：1962-2022」
崎山 俊雄 工学部准教授

「東北学院大学の理系学部の過去・現在・未来」
岩谷 幸雄 工学部長

パネルディスカッション・座談会（工学部の思い出）

〔ファシリテーター〕
工学部環境建設工学科 教授　武田三弘先生

〔パネリスト〕
機械工学科から　鶴本　勝夫先生（工学部名誉教授）
電気工学科から　志子田有光先生（情報基盤工学科教授）
応用物理学科から　伊藤　忠栄先生（工学部名誉教授）
土木工学科から　中西　利美氏（東北学院同窓会東海支部長）

問い合わせ　東北学院史資料センター /archive@mail.tohoku-gakuin.ac.jp